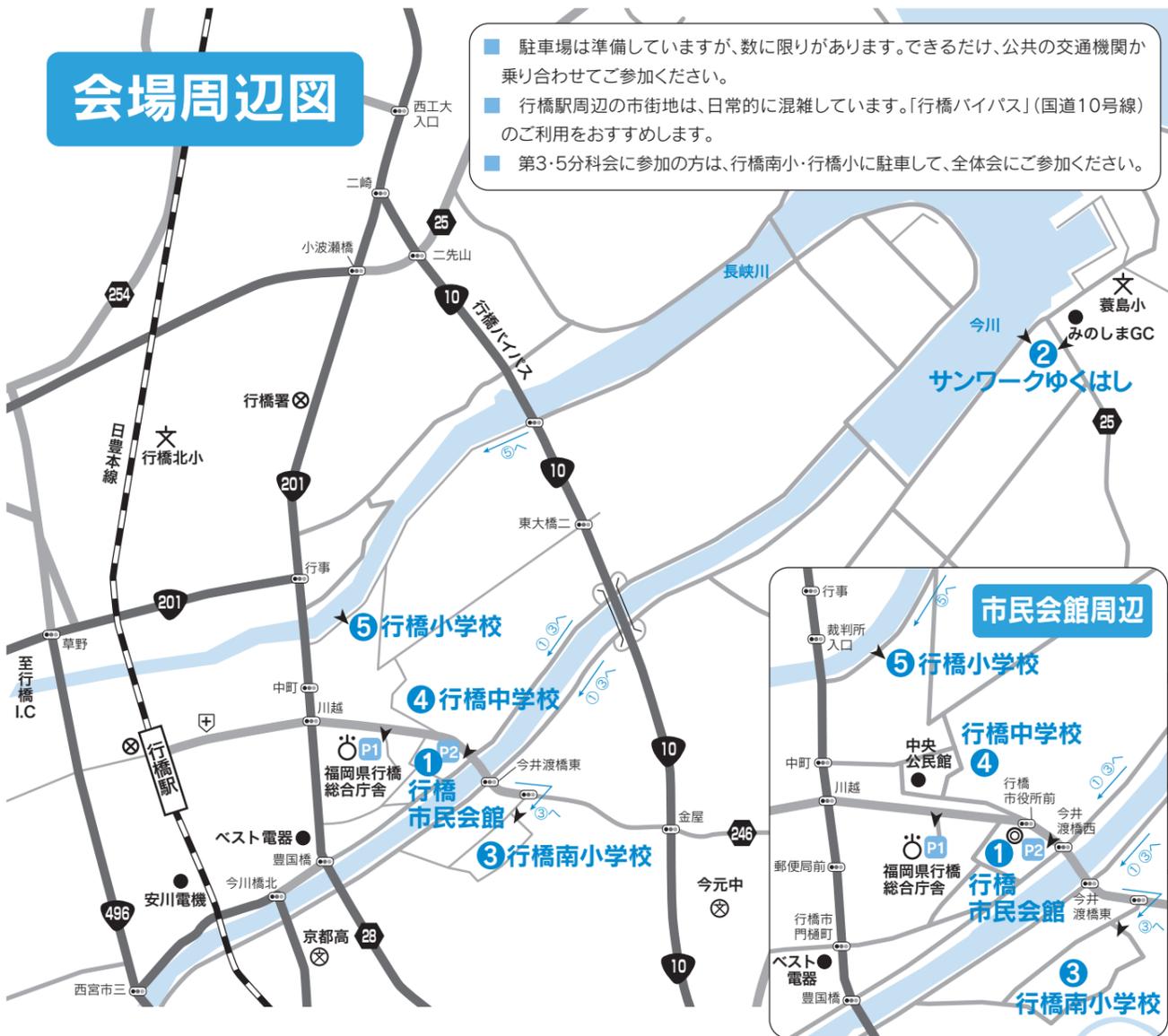


# 会場周辺図

- 駐車場は準備していますが、数に限りがあります。できるだけ、公共の交通機関が乗り合わせてご参加ください。
- 行橋駅周辺の市街地は、日常的に混雑しています。「行橋バイパス」(国道10号線)のご利用をおすすめします。
- 第3・5分科会に参加の方は、行橋南小・行橋小に駐車して、全体会にご参加ください。



学びが  
社会を創造する――

# 第55回福岡県人権・同和教育研究大会

ごあんない

2016年10月15日(土)  
行橋市民会館 ほか

## テーマ

差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を切り拓く教育を確立しよう。  
同和教育の遺産と教訓を受け継ぎ、「人権のまちづくり」を進めよう。

主催 福岡県人権・同和教育研究協議会 第55回福岡県人権・同和教育研究大会地元実行委員会

後援 福岡県 福岡県教育委員会 福岡県市長会 福岡県町村会 福岡県市町村教育委員会連絡協議会 公益社団法人福岡県保育協会 福岡県国公立幼稚園・こども園協会 (一社)福岡県私立幼稚園振興協会 福岡県小学校長会 福岡県中学校長会 福岡県公立高等学校長協会 福岡県私学協会 福岡県 PTA 連合会 福岡県私立中学高等学校保護者会連合会 福岡県公立高等学校 PTA 連合会 社会福祉法人福岡県社会福祉協議会 公益社団法人福岡県人権研究所 部落解放同盟福岡県連合会 福岡県教職員組合 福岡県高等学校教職員組合 日本労働組合総連合会福岡県連合会 全日本自治団体労働組合福岡県本部 同和教育にとりくむ福岡県宗教者連絡協議会 部落解放・人権政策確立要求福岡県実行委員会 福岡県企業同和问题推進連絡会 部落解放共闘福岡県民会議 福岡県隣保館連絡協議会 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞西部本社 西日本新聞社 日本経済新聞社西部支社 **NHK** 福岡放送局 九州朝日放送 RKB 毎日放送 株式会社テレビ西日本 **FBS福岡放送** TVQ九州放送 **FM FUKUOKA** 株式会社 CROSS FM (申請中を含む)

連絡先 福岡県人権・同和教育研究協議会



所在地/〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町 13-50 福岡県吉塚合同庁舎 6階  
電話/092-651-8600 FAX/092-651-8602 当日連絡先/090-2399-0860(専用携帯電話)  
URL▶ <http://www3.hp-ez.com/hp/kendo-kyo->

施設名	駐車場	アクセス/備考
<b>1</b> 全体会 第1分科会/就学支援 <b>行橋市民会館</b> 行橋市中央1-1-2	駐車は可能ですが、台数には限りがあります。 行橋総合庁舎 <b>P1</b> 130台(市民会館まで、約100m) 行橋市役所第2駐車場 <b>P2</b> 50台(市民会館に隣接) 行橋南小学校 <b>P</b> 250台(市民会館まで、約800m) 行橋小学校 <b>P</b> 250台(市民会館まで、約1000m) ※ 行橋市民会館前には駐車できません(♿ 駐車場のみ)	JR「行橋」駅東口より1200m(徒歩15分)
<b>2</b> 第2分科会/進路保障 <b>サンワークゆくはし</b> 行橋市今井3613-4	サンワーク駐車場 <b>P</b> 80台 ※ 他団体の利用もあり、乗り合わせをお願いします。	全体会場より、約3500m(車で約11分) JR「行橋」駅東口より、約4600m
<b>3</b> 第3分科会/主体的な学び <b>行橋南小学校</b> 行橋市南大橋2-5-1	<b>第3分科会に参加の方は、全体会からこちらに駐車ください。</b> グラウンド <b>P</b> 250台 ※ 「今井渡橋東」信号の西150mの公園から入る。市民プールの入口よりグラウンドへ。	全体会場より800m(徒歩9分) JR「行橋」駅東口より1700m(徒歩20分)
<b>4</b> 第4分科会/学びとつながり <b>行橋中学校</b> 行橋市大橋1-11-1	<b>行橋中学校には駐車できません。</b> 行橋市役所第2駐車場 <b>P1</b> 50台(行橋中まで、約500m) 行橋総合庁舎 <b>P2</b> 130台(行橋中まで、約300m) 行橋小学校 <b>P</b> 250台(行橋中まで、約350m)	全体会場より500m(徒歩6分) JR「行橋」駅東口より1100m(徒歩13分)
<b>5</b> 第5分科会/人権の学び <b>行橋小学校</b> 行橋市大橋2-17-1	<b>第5分科会に参加の方は、全体会からこちらに駐車ください。</b> グラウンド <b>P</b> 250台 ※ 長峽川沿いの道路から、正門に入る。	全体会場より1000m(徒歩12分) JR「行橋」駅東口より1100m(徒歩13分)

## ごあいさつ

日本国憲法が公布されて、70年。憲法の掲げる基本的人権をすべての人のものとするためには、どの人も社会参加と自己実現に必要な力が獲得できる教育の内容とシステムを確立しなければなりません。どのような社会を創造すべきかを一人ひとりが判断できる知識とスキルが、すべての人に保障されなければなりません。

「差別の現実から深く学ぶ」同和教育を日本における人権教育としてその内容をさらに深めるとともに、これを教育の普遍とすべく、取り組みを進めていかなければなりません。

主体者としての行動に必要な意欲と知識、スキルを一人ひとりのものとするために、学びの内容の深まりと場の拡大をめざしましょう。そのような学びを進めて、部落問題をはじめ、人権にかかわる諸問題の解決にむけて、これまでの取り組みの成果を活かし、多様な機関・団体、人々による連携・協働の取り組みを進めてまいります。

福岡県人権・同和教育研究協議会  
会長 小西清則

**と き** 2016年10月15日(土) 9:00受付、9:30～16:30

**と ころ** 【全体会】行橋市民会館 大ホール 行橋市中央1-1-2  
【分科会】行橋市内の各会場

**参加費** 2,500円 (資料代含む)

日 程	9:00	9:30	12:00	13:00	16:30
	受付	全体会 開会行事 記念講演		昼食 移動	分科会 実践報告および交流

## 参加にあたって

**情報保障** 全体会には、手話通訳をお願いしています。手話通訳を分科会においてご希望の方、また視覚障害の方で電子データをご希望の方は、9月30日(金)までに県同教事務局へご連絡ください。

**駐車場** 駐車場は準備していますが、数に限りがあります。できるだけ、公共の交通機関が乗り合わせてご参加ください。  
貸切バス(マイクロバス含む)で参加される団体には、専用駐車場を用意します。準備の都合上、9月30日(金)までに、必ず県同教事務局へFAXでご連絡ください。

**持参物** 昼食(近隣に食堂や弁当店はありますが少数です)、上履き・くつ袋(学校を会場とする分科会)



内容や会場の詳細については、福岡県同教HP、機関誌『かいほう260号』(9月下旬発行予定)をご参照ください。

## 全体会／記念講演

# 学びが社会を創造する ～学ぶことの意義を問いつつ～

福岡大学 添田祥史さん

日本社会では、貧困をはじめとする格差の拡大と、その世代間連鎖が生じています。持続可能な社会を実現し、人権が確立した社会を創造するためには、すべての人々に自己実現と社会参画に必要な力の獲得を保障すべく教育の内容とシステムが求められています。今回は、基礎教育という観点から、学ぶことの意義とともに、この社会に生じているさまざまな課題の解決に向けた方策について、学び合いたいと考えます。

添田祥史さんは、九州大学大学院生時代より北九州市の自主夜間中学校「青春学校」にかかわっておられます。前任の北海道教育大学釧路校では、識字教育や成人基礎教育、格差と貧困問題、住民の学習活動を軸としたまちづくり等の研究と実践に取り組みしていました。その内容を、2012年度実践交流会全体会で講演していただきました。その詳細については、『ウィンズ75』特集をご参照いただければ幸いです。

## 分科会

- 子育てや教育、まちづくり等にかかわる実践課題を切り口に、特徴づけした分科会を設定します。
- レポート報告、シンポジウムなどにより、取り組みの具体を発信します。多方面にわたる多様な実践に、みなさんの実践や課題・悩み等を重ねて交流し、分科会の内容をともに創っていきましょう。

分科会	実践報告および交流の概要 <small>※ 内容は変更することがあります。当日の要録にて確認ください。</small>
第1分科会 就学支援	大牟田市立白光中学校の事務職員としての子どもへのかかわり、行橋市立今元中学校の就学支援の取り組みをもとに、さまざまな立場から子どもたちの就学や生活を保障する取り組みを交流します。乳幼児からおとなまでの育ちを見通し、チームワークとネットワークを活かして「育ちの良循環」を生み出す道すじを明らかにしたいと考えます。
第2分科会 進路保障	進路を保障するためには、子どもや保護者の思いを受け止め、さまざまな立場の人と連携・協働しながら先を見通して取り組むことが必要です。直方第二中学校と直方高等学校、育徳館高等学校の取り組みと各地の実践を重ねながら、子どもの育ちと学びをつなぎ進路を保障するために大切にすべきことは何かを明らかにします。
第3分科会 主体的な学び	主体的な学びのためには、豊かな学びの環境が求められます。鞍手町立室木小学校の人間関係づくりを基盤にした授業づくりと自主的な活動、飯塚市立穂波東中学校の協調学習を取り入れた授業づくり等の取り組みをもとに、主体的な学びを促すポイントを整理し、どのような学びを創造することが大切なのかを交流します。
第4分科会 学びとつながり	筑紫野市立下見保育所の成功体験を味わわせることでセルフイメージを高めようとする取り組みと、久留米市立善導寺小学校の思いを語ることを大切に集団づくりや人権学習の取り組みをもとに、主体的な学びが豊かなつながりを育み、社会力を培うことを明らかにします。
第5分科会 人権の学び	人権の学びを確かなものにするため、各地における史実をもとに、被差別当事者の思いや願いを大切にされた取り組みが進められています。大牟田市立宅峰中学校の炭鉱をテーマにした実践と、古賀市海津木苑(し尿処理施設)と古賀西小学校が連携した実践に、各地の実践を重ねて交流し、“地域の教材化”の意義を明らかにしたいと考えます。